

授業科目		科目概要・形式	配当年次	オンライン参加
社会福祉学特論Ⅳ (貧困・生活困窮者対策特論)		2単位 30時間(15 コマ) 講義科目	博士前期 1 年次 後期開講	☐ 可・不可
科目責任者	権 順浩			
担 当 者	権 順浩			
1. 科目のねらい・目標				
本講義の目的は、社会福祉学分野における貧困・生活困窮者対策の実態と研究動向について学ぶことである。貧困問題の解決は社会福祉の原点であり、古くて新しい課題といえる。また、今日の貧困問題は多様化しており、解決法にも総合的な視点が必要となっている。最終的には受講者が関心のある分野の先行研究を分析し、研究課題を設定できるようにする。				
2. 授業計画・内容				
第1回 貧困・生活困窮者対策をめぐる今日の動向 第2回 貧困問題と社会福祉の関係 第3回 戦前日本の貧困問題 第4回 戦後日本（1945 年～1955 年）の貧困問題 第5回 戦後日本（1955 年～1973 年）の貧困問題 第6回 戦後日本（1973 年～1990 年）の貧困問題 第7回 今日の日本（1990 年以降）における貧困問題 第8回 貧困問題と最低賃金 第9回 貧困問題と就労支援制度 第10回 貧困問題とセーフティネット 第11回 貧困問題と生活困窮者自立支援制度 第12回 貧困問題と低所得者対策 第13回 貧困問題と生活保護制度 第14回 貧困問題と社会福祉研究 第15回 貧困・生活困窮者対策に関する先行研究の分析				
3. 教科書、参考書				
受講者と相談した上で決定する。				
4. 成績評価方法				
講義での報告と討議 50% 最終レポート 50%				
5. 受講要件				
特になし。				
6. 社会人学生に対する配慮				
受講者と相談した上で、夜間開講、土日開講、夏季集中講義などを検討する。				
7. その他				
オンデマンド実施不可				